**1）今年度総括(予定も含む)**

支部長：佐藤浩

地区実行委員：田澤一樹、石川綾乃、志田友美、三浦英夫、佐藤渚沙、御橋壮人

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日付** | **会議・研修会名** | **場所** | **参加人数** |
| **令和2年**  **11月25日** | 第1回庄内支部研修会  事例検討2例 | オンライン | 49名 |
| **令和2年**  **12月9日** | 第2回庄内支部研修会　地域ケア会議情報交換会 | オンライン | 11名 |
| **令和2年**  **12月16日** | 第3回庄内支部研修会  事例検討4例 | オンライン | 44名 |
| **令和3年2月2日** | 第4回庄内支部研修会　MTDLP研修会 | オンライン | ○○名 |

※今年度の計画では、テーマを設定し、そのテーマに沿っての情報交換会(特別講師も呼びミニ講演も組む予定だった)を考えていました。しかしこのコロナ禍の状況から、対面での対応は原則禁止されたことから、ZOOMでの研修会開催となりました。

初めてのZOOM研修会開催から、様々な準備や当日の進行など課題はありつつも、修正は加えながら、大きな問題はなく、研修会を行うことができました(まだ反省点は複数あり)。ただZOOMでもできるグループ討議は、実行委員会側がZOOMでの研修会になれるので精いっぱいだったため、今回は見合わせました。特別講師を呼んで、参加費を徴収する対応に関しては、後日参加費を振り込むことに参加者負担が強く、まずZOOM研修会に慣れる参加者を多くすることに重点を置いたため、特別講演も検討しませんでした。

認知症フォーラムは中止となっています。

**2)来年度方針**

県事務局からは、来年度上半期はオンラインでの研修会とし、下半期はコロナの状況をみながら対面での研修会もありとする方針がでています。

オンライン研修と対面での研修会のありかたを委員会でも討議し、コロナが仮に収まったとしても、10月以降の研修会をその内容によって、対面方式・オンライン形式のどの形の研修会がいいのかを決めていきます。

内容的には、事例報告をメインにしつつ、グループ討議できる環境も検討していきます。

具体的には、事例報告は、6月、7月、9月、12月、11月地域ケア会議資質向上研修会、1月～2月がMTDLP研修会の予定です。